

高度農業生産モデル地域

整備実験事業の要望まとめ

昨年より十二月まで約半年に亘つて、圃場整備後の農業の取組みについて研修活動を進めて参りましたが別図のとおり要望が出揃いました。

御承知のようにこの事業は、圃場整備後においてどんな農業を進めて行くかを指向させ整備を図るもので、

①農用地を積極的に利用するよう

②稲作の生産体制を高効率化するよう組織化しその担い手となる機械集団を育成する。

③県圃から外れた地区の圃場を整備する。

④畜産農家と作物栽培農家が有機的運けにより、生産力が向上するよう、堆肥センターの利用等により土づくりを体系づける。

⑤稲作高効率機械化集団等による作業委託が進むと、労力が余るので、それぞれ年代、男女に適合した、農業内での部門経営の拡大をすすめる。

⑥生活と生産の条件整備が均衡ある形で進むよう生活環境条件の整備を図る、特に老人、婦人の体力づくり、生活改善を進めるため、集落センターや、トレーニングセンターの設置を図る。

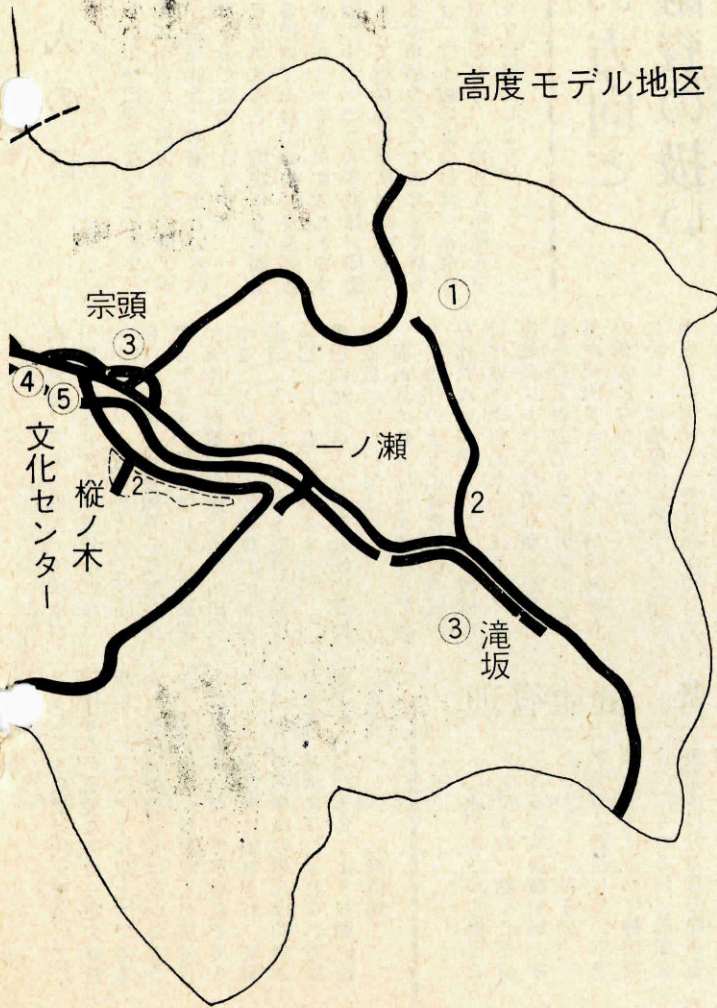
モデル事業は、上地区で、その他の地区は二次構、三次構で対応することに致しました。

図面説明

具体的計画を示す予定です。
(町農業構造改善室)

- 高度モデル2次構、3次構境界
- 高度農業生産モデル地域整備実験事業
- ▽ 第2次農業構造改善事業
- 第3次
- 圃場整備事業

高度モデル地区



| 図面番号 | 事業名 | 参画農家数 | 事業費 |
|------|----------------|-------|------------|
| 1 | 養豚団地 | 10戸 | 10,000,000 |
| 2 | 圃場整備 | 5戸 | 14,000,000 |
| 3 | ハウス園芸 | 10 | 4,000,000 |
| 4 | 野菜集出荷所 | 16戸 | 1,750,000 |
| 5 | 集落施設 | 16戸 | 50,000,000 |
| 6 | トレーニングセンター | 全農 | 20,000,000 |
| 7 | 柑橘選果機 | 110 | 30,000,000 |
| 8 | ハウス園芸 | 5 | 43,197,000 |
| 9 | ライスセンター | 全農 | 17,660,000 |
| 10 | 大竹プロイラー | 4 | 87,000,000 |
| 11 | 津雲プロイラー | 6 | 9,240,000 |
| 12 | 上ゲプロイラー | 3 | 74,000,000 |
| 13 | 【三次構】 圃場整備(津雲) | 2 | 22,000,000 |
| 14 | 津雲管農管理センター | 1 | 2,000,000 |
| 15 | 堆肥センター | 全農 | 3,000,000 |
| 16 | 辻並管農管理センター | 10 | 6,000,000 |
| 17 | 辻並肥牛 | 5 | 30,000,000 |
| 18 | 大竹集落センター | 3 | 10,000,000 |
| 19 | 野菜集出荷所 | 全農 | 5,000,000 |
| 20 | 柑橘低温貯蔵庫 | 柑橘全農家 | 50,000,000 |
| 21 | 浅田肥牛 | 5 | 30,000,000 |
| 22 | 堆肥センター | 全農 | 3,000,000 |
| 23 | ハウス園芸 | 5 | 47,000,000 |